

令和元年度知的財産権研修[初級]実施報告

令和2年3月

令和元年度、独立行政法人工業所有権情報・研修館では知的財産権研修を3回実施しました。
本研修は経済産業局や地方自治体、政府関係機関、公益法人等において知的財産権関係の業務に携わる職員を対象とし、その業務遂行に必要な知識を習得することにより、知的財産権制度の理解を深め、同制度の円滑な運用に資することを目的としています。

1. 研修の概要						
(1) 日程	第1回	第2回	第3回			
	7月8日～10日 (3日間)	10月28日～31日 (4日間)	令和2年2月3日～6日 (4日間)			
(2) 対象	政府関係機関、地方自治体、行政機関が所管する研究機関、独法、公益法人等の職員等	行政機関が所管する研究機関、独法、公益法人等の職員等	行政機関が所管する研究機関、独法、公益法人等の職員等			
(3) 開催地	東京都	東京都	東京都			
(4) 申込人数	45名	30名	25名			
(5) 参加人数	32名	29名	25名			
(6) 講師	8名	9名	9名			
(7) 研修内容	産業財産権制度の概要 産学官連携の推進 他	産業財産権制度の概要 知財管理について 他	産業財産権制度の概要 知財管理について 他			
2. アンケート結果						
(1) 研修全体として	人数	割合	人数	割合	人数	割合
・非常に知識や能力が向上した (非常に有意義であった)	18名	64%	12名	46%	16名	64%
・知識や能力が向上した (有意義であった)	10名	36%	14名	54%	9名	36%
・あまり知識や能力が向上しなかった (あまり有意義ではなかった)	0名	0%	0名	0%	0名	0%
・知識や能力が向上しなかった	0名	0%	0名	0%	0名	0%
・無回答	4名	—	3名	—	0名	—
(2) 主な意見・要望	<p><産業財産権制度の概要(第1回～3回の実施科目)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業財産権制度の全般的な事柄を理解することが出来た。 ・初心者向けにわかりやすく解説があり、また、時事的話題も取り入れられており、興味深く聞いた。 ・各知的財産の役割・内容について十分学ぶことができた。 ・特許制度の基本が整理されていて、分かりやすかった。 ・わかりやすく事例も交えてのレクチャーであったので、理解が深まった。 <p><著作権法の概要(第1～3回の実施科目)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・著作権のある・なしについて、様々な事例をもとにした解説があり、参考になった。 ・判例など細かなデータを盛り込みながらの解説だったので、とても内容に厚みがあり、有益な時間であった。 ・著作権の活用例や産業への影響が良く理解できた。 ・少し難しい内容だったが、判例が多くあり参考になった。 <p><権利侵害について(第1～3回の実施科目)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・一見すると難解で読むことが難しい法律や明細書を抜き出した説明がわかりやすかった。 ・権利侵害について細かい説明があったのでわかりやすかった。 ・丁寧に解説して下さったのでわかりやすかった。 ・理解を深める工夫があり、丁寧な説明で有意義だった。 <p><知的財産に関する契約について(第1～3回の実施科目)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実務に則した内容で大変勉強になった。事例を交えた内容もイメージがしやすく、理解の助けになった。 ・知財に係る契約書条項の重要性について理解できた。 ・秘密保持や共同研究について具体的な解説があり良かった。 ・大学、企業間の共同研究契約等契約書条文の留意点の説明が丁寧で分かりやすかった。 					

	<p>〈知財管理について(第2・3回の実施科目)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・税法と知財と双方の観点から知財の管理について学ぶことができ、ためになった。 ・知財で問題が起こった際の対応を学ぶことができ、とても参考になりました。 ・財務面での説明の密度が濃く、丁寧な講義だった。 ・知財だけでなく税務の内容も講義に含まれていたため、とても参考になる内容が多かった。 					
	<p>〈知的財産活用戦略(第2・3回の実施科目)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知財権のうち、どれを用いるのが良いのか?その判断基準が分かり易く大変参考になった。 ・日本の問題をベースに、これからあるべき政策、制度設計の重要性についてよくわかった。 ・戦略の重要性についての話が、具体的な事例で大変わかりやすかった。 ・話の要点、実例を用いた説明も分かりやすく、とても意義のある講義であったと思う。 ・オープン・クローズ戦略の実際を学ぶことができ良かった。 					
	<p>〈グループ演習(第2・3回の実施科目)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイデアを持ち合い、ディスカッションし、協力して発表を行う中で理解を深められた。 ・課題に対するグループワークは様々な考え方を聞くことができ貴重な経験だった。 ・気づけなかった視点を学ぶことができた。 ・様々なバックグラウンドを持った方々と話ができ、勉強になった。 					
	<p>〈不正競争防止法の概要(第1回の実施科目)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一見、複雑かつ難解そうな法について体系立てた説明だったので、理解しやすかった。改正のポイントを押さえられたのも有益だった。 ・社会全体の進む方向性に基づいて不競法が整備・改正されていることが良くわかった。不競法が社会の動きに要請されているものということで大変興味わいた。 ・情報が非常に整備されており、実務上の価値が大きいと思った。 					
	<p>〈地域ブランド戦略と知的財産(第1回の実施科目)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利益を上げられない公的機関に於いても大事にしたいと思える視点を学べ、有意義だった。 ・ブランド戦略の意識が大切という認識はあったものの、具体的な考え方に踏み込んで考えたことはなかったため、とても参考になった。 ・身近な話題、タイムリーなテーマ、他科目とは毛色が違って良かった。エビデンスデータの大切さを感じられた。 					
	<p>〈産学官連携の推進(第1回の実施科目)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体例を挙げてのわかりやすい説明で、知財が身近なものに関わっていること、産学官連携は成果を出すのがなかなか難しいが様々な例を知れて良かった。 ・技能を技術化する話は、企業との共同研究で実践しているので参考になった。 ・事例や実物がありわかりやすく、また先生のプレゼンが面白いので引きこまれた。ポイントを、難しい言葉ではなく教えてくださるので助かった。 					
	<p>〈知的財産と標準化(第2・3回の実施科目)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知財と合わせて検討することでビジネスにつながるということがよくわかった。 ・JIS等については知っていたが、標準化が重要なことであること、営業ツールとしても使えることを知った。 ・標準化とビジネス活用を結びつけ、政策面でどのように推進していくのか興味深い内容だった。 					
	<p>〈総合的なご意見〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知財権全体全般にわたり、専門の先生の話が聞けて大変勉強になった。 ・講師の先生方から色々な観点で知財についての講義を聞くことが出来て良かった。 ・業務ですぐに活用できそうなテーマが多く、有意義だった。 ・講義の内容が大変わかりやすく、かつ、事例が豊富であったので、知的財産権は身近な法律、権利なのだと思えることが出来た。 ・快適な研修環境と、充実した研修内容、テキストが準備された研修だった。 ・講師の先生が皆様素晴らしく、また内容が充実していた。 ・知的財産権全体を学べる良い機会となった。 ・特許の基本的な部分だけでなく、戦略を含めた形で勉強が出来て良かった。 ・知財の概論から契約まで実務例を交えて分かりやすい講義内容で大変勉強になる研修だった。 ・運営側のサポートがとてもきめ細かく、大変助けられた。 					
(3)アンケート回収率	32名	100%	28名	97%	25名	100%